



【連絡先】

協会代表(総務部) 0957-49-8050
 研修センター 0957-49-8057
 ナースセンター 0957-49-8060
 在宅支援事業部 0957-49-8082
 訪問看護サポートセンター 0957-49-8055
 看護キャリア支援センター 0956-23-8207
 会員相談室 0957-49-8281

ホームページ <https://www.nagasaki-nurse.or.jp>



令和7年度

会員数 9,060 名

保 (149) 助 (184)

看 (8,518) 准看 (209)

R7年7月2日現在

協会だよりはホームページでも
ご覧いただけます

令和7年度 長崎県看護協会通常総会報告

6月21日(土)ながさき看護センターにおいて、令和7年度公益社団法人長崎県看護協会通常総会を開催しました。式典には、大石賢吾長崎県知事をはじめ、諫早市長(代理)、森崎正幸県医師会長、久米春代長崎県看護連盟会長の祝辞の後、長崎県看護協会会長表彰を行い、39名が受賞されました。

引き続き、委任状提出者7,432名、離島支部会場への配信による離島支部会員44名を含め出席会員264名、役員・委員・協力員92名の計7,788名の出席による通常総会を開催しました。議長団として、県南支部の清水香保里さん、県央支部の相良直美さん、上五島支部の吉村美保さんの3名が承認されました。議長団の議事進行により、第一号から第三号までの提出議案は承認されました。会場から日本看護協会代議員の旅費について、本協会が所有する満期保有目的の債券について、研修内容についての質問があり、執行理事、事務局よりそれぞれ回答しました。今回のご意見は真摯に受け止め、今後の協会運営に活かしていきます。(総会での質疑応答の要旨を、P.2~P.3に掲載しています)

また、名誉会員として、上田美知恵さん、小川由美子さん、副島都志子さんが承認され、出席された小川さん、副島さんに名誉会員証、徽章の贈呈を行いました。

※9月発行予定の会報96号でも総会の様子をご報告します



ながさき看護センター竣工25周年記念講演報告

ながさき看護センター竣工25周年記念として、本協会の山口ミュキ名誉会長へ、これまでの功績を称え、会員一同から感謝状を贈呈しました。また、記念講演として、山口名誉会長から「後輩に伝えたい看護の心」、「ただ一筋に走り続けた私の道、看護～明日を生きる～いま97歳」と題し、ご講演いただきました。

ご自身の入院経験を通して、看護の原点を後輩の私たちに力強く語られ、40分近くの講演を終えられたお姿に大きな力をいただきました。また、ながさき看護センターをこの地に、看護職が継続的に学び活動できる拠点として竣工された、山口名誉会長をはじめ、これまで築いてこられた諸先輩方、整備負担金にご協力いただいています会員の皆様には、改めまして感謝申し上げます。会員の皆様、引き続き、ご支援ご協力の程よろしく申し上げます。



選挙管理委員会
からのお知らせ

「令和7年度選挙管理委員・推薦委員」及び「令和8年度日本看護協会代議員・予備代議員」につきましては、総会要綱P.31の皆様が当選されましたので、選挙規定第32条により告示いたします。

協会からのお知らせ

ながさき看護センター休館日のお知らせ 8/15(金)

1. 「長崎県看護学会誌」への投稿論文募集のご案内 (P.5~P.11)
2. 【公募】学会委員会、長崎県看護学会学術集会抄録査読員について (P.12~P.13)
3. 2025年度(令和7年度)入会手続きについて (P.14)
4. 災害支援ナース養成研修のご案内 (P.15)
5. 公益財団法人日本医療機能評価機構 医療安全情報 No. (P.26)

【同封】

- ・第30回「看護職賠償責任保険制度」研修会のお知らせ
- ・[会員特典]ハーモニーランド無料ご招待【期間限定】
- ・令和7年度医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業研修会、令和7年度小児訪問看護 同行訪問研修募集案内
- ・長崎県看護協会業務案内パンフレット (施設のみ)

Q1:8年度の日本看護協会の重点政策、重点事業が今年度6月の新ビジョン発表後に策定され公表されると、日本看護協会ニュースにあったが、それでは遅すぎるのではないか。

A1:日本看護協会は、6月の総会にて新ビジョンを公表し、今年度1年かけて検討を重ね、8年度から新しい重点政策、重点事業に取り組むと、昨年度から公言されていた。本協会においても新ビジョンの内容に沿って、8年度の重点目標、重点事業にどう踏襲していくか、今年度検討していく。

Q2:准看護師養成の停止や看護師基礎教育の4年制化はどうなるのか。

A2:看護師基礎教育の4年制化については、令和5年度総会でも報告。重点事業から継続課題へ変更し課題解決へ向けた取り組み、併せて、日本看護協会の動向を注視しながら情報発信をしていくこととして現在も取り組んでいる。准看護師養成停止については、県内各養成校の入学人数が減少し、閉科、閉校が続く、看護師3年課程の存続すら危機的な状況の学校もある。看護師不足が深刻化する中、地域医療に及ぼす影響も大きいことから、看護関係者、看護教育関係者が一体となって、看護職の確保並びに看護基礎教育の場を存続させることを本協会の喫緊の課題として取り組んでいきたい。

Q3:重点目標2-3「あらゆる場で活動するジェネラリスト看護職育成とは?具体的に知りたい。

A3:医療の高度化、複雑化が進む中で、看護ジェネラリストの存在価値はますます高まっている。患者ケアの質を確保しながら医療ニーズに応える総合力が求められることから、本協会では幅広い病気、分野に活用できるスキルを学ぶため、事例を通して実施した看護の意味や価値と向き合うことを重視し、多様で複雑な状況に対応できる看護の学びができる研修として企画している。自施設、医療機関での看護ジェネラリストの育成のための体系的学習支援の一つとして活用してほしい。

Q4:各事業に対する評価が甘いと感じる。

A4:重点事業である「タスク・シフト/シェアの推進に係る目標値に、参加者数やアンケートの回答率ではなく、実際に交流会に参加した施設のうち、新たに取組んだ施設の数を目標値にするなどのご意見をいただいた。今後、参加施設数の拡大を目的としていることから、目標値については、いただいたご意見を参考にしていきたい。

Q5:県への要望に関しては看護連盟へも事前に情報を入れてほしい。

A5:今年度の要望書の内容については、すでに理事から意見を伺って要望書を作成中である。

要望内容によっては看護連盟の力添えが必要な場合もあるので、7月の理事会で検討、承認を受けたのち、看護連盟会長へ情報提供していく。

Q6:各委員会運営について、各委員会の人数、開催頻度、会議時間の見直しについて、これまで協議しているのか。

職能団体の活動の重要性は理解しているが、どの施設も限られた人員で看護を実践しているのが現状。会議体の在り方、適正人員等について教えてほしい。

A6:委員の適正人員、委員の要件等については、令和6年度の理事会で規程を見直し、規程に準じた人員など協議した。

委員会の開催頻度、会議時間については、委員会の声を尊重しながら、相談していきたい。また、委員の選任も同じ病院に偏らないように調整する努力をしている。支部の委員会については組織の一本化を目指して委員数の削減と調整を図っている。

Q7:駐車料金を設定すると増収につながるのではないか。

A7:会員サービスの観点から有料化は検討していない。外部への会議室貸し出しは無料駐車場があることをアピールポイントにしており、多くの利用がある(R6 実績:201 件)。駐車場を有料化すると一定の収益は見込まれるが、設備改修費用や対応する職員の人件費が必要となり、収支改善に効果があるかは不明。

Q8:総会要綱について、印刷コストの削減のために、会員数に応じた配布部数の設定やペーパーレス化を図ってはいかがか。

A8:総会要綱については、来年度の総会から、配布部数を絞って印刷部数の大幅な削減を行いたいと考えている。5月の理事会で説明し、今年は9,600部作成したものを来年度は1,200部程度とすることで検討している。

Q9:委員会のたびに依頼分の送付が必要か。文書作成の時間や送付費用の削減につながるのではないか。

A9:現在、各委員会の開催通知はほぼ文書で行っている。メールでの周知も検討したが、共有のアドレスの場合、連絡が行き届かない可能性もあるため、あえて文書で行っている。複数の文書を同封するなどして経費の削減に努めている。

Q10:日本看護協会代議員として通常総会に出席し、旅費をいただいたが、その旅費が多かった。日本看護協会の規程なのか、長崎県看護協会の規程なのか、コスト削減できるのではないか。

A10:日本看護協会の代議員に対して、日本看護協会の規程で支給されている。(代議員としての役割から、パック料金ではなく、予約変更可の航空料金になっているためと思われる。)日看協の地区理事への出席については、実費精算である。

Q11:総会要綱17ページの財務諸表に対する注記の「8.満期保有目的の債券の内訳並びに時価及び評価損益について、満期保有目的の債券はいつから保有していたのか、看護協会なのに、なぜ「日本たばこ産業」の債券をもっているのか、公益社団法人なのに儲けていいのか。

A11:債券は、協会の資産を運用し、いろいろな社債を購入。債権の購入については、理事会で都度報告している。例えばソフトバンクグループは年利率が3%と高くなっている。評価は10年債券や20年債券など長期のものを持っているので途中で見ると評価はマイナスになっているが、毎年それに見合った利息をいただいております。満期になったら満額が戻ってくる。少しでも高い利益がでるよう資産を運用している。ちなみに今年の社債で500万円ほど利息を受けている。国債や地方債や社債の中で格付けがあるが、信用性が高い社債を購入し、少しでも協会の収入を得るために、10年以上も前から資産運用を行っている。他県看護協会でも同じく資産運用をしている。

Q12:研修のバランス等について 私たち看護職の本来の仕事は何だろうと、手と心を使った仕事、というところに帰るということをこの場でお伝えしたい。基本的な私たちの手を使って、時間をかけなくてもその心が通じる、自分も看護をしている喜びを感じられる。7年度の活動の中で、看護の心、本来の手で患者さんの看護を行い、自分たちも看護の喜びが実感できるような研修を入れてほしい。

A12:ご意見を受け止めていきたい。今年度、看護師職能委員会の計画で、排便ケアというような看護の基本に戻る内容のテーマで交流会を企画している。本日の三職能交流会でもACPIに関する事など、気持ちに寄り添える看護の研修を企画している。いただいたご意見を尊重しながら今後の研修を考えていきたい。

三職能合同交流会を開催しました

6月21日(土)通常総会終了後に、「意思決定支援～全世代における患者・家族の人生の選択を支援する～」をテーマに三職能合同交流会を開催しました。離島4支部の同時配信をあわせ、会員212名、非会員10名、合計222名の方に参加していただきました。

一般演題では、保健師・助産師・病院看護師・訪問看護師の立場から各フィールドで意思決定に関わった4事例が発表されました。それぞれ患者・家族の揺れ動く気持ちに寄り添い、その時々を意思を引き出し支援していました。

特別講演は、琉球大学病院臨床倫理士の金城隆展先生よりご講演いただき、ICとACP、意思決定について動画なども用いてわかりやすく説明がありました。ご本人を中心に、またご本人だったらという視点で話し合う事の重要性や、医療者も相互理解していく過程が大事であること、私たちも覚悟を持って患者・家族の思いや決断を受け止めることの重要性を学びました。最後のメッセージ動画「杖になる」では、涙する参加者も多かったです。

アンケートでは「実践に活かすことができますか」で98%が「そう思う」と回答しており、多くの参加者より、内容が心に響いた、考え方が変わったなど交流会全体が有意義であったという意見が多く、次回の開催を期待する声も上がりました。

今回の研修は三職能(保健師・助産師・看護師)が協働して計画し、全世代における様々な場面で意思決定に関わることの重要性が再認識できました。人生は選択の連続です。これから2040年に向け「その人らしさを尊重する生涯を通じた支援」を目指し、様々な医療現場および各職能で本日の学びが活かされることを期待しています。

看護師職能委員会



琉球大学病院
臨床倫理士 金城 隆展 氏



令和7年度 日本看護協会通常総会 代議員報告

報告者 日本看護協会代議員
保健師 長崎県北保健所 稗園砂千子

令和7年度総会は天候にも恵まれ6月11日～12日、千葉県幕張メッセで開催されました。出席代議員747名(長崎県看護協会代議員10名含む)、一般会員1,310名の参加のなか、開会式では開催県の増淵会長より歓迎の挨拶、高橋会長より開会挨拶、厚生労働大臣、文部科学省大臣、千葉県知事の来賓あいさつなどセレモニーに引き続き、日本看護協会会長表彰があり、本県の小淵美樹子様はじめ133名の方々が表彰されました。

議長団の選出後、第1号議案「名誉会員の推薦について」が賛成多数で採択され、18名の方々が名誉会員になりました。第2号議案「2025年度改選役員及び推薦委員の選出について」も賛成多数で採択され、秋山智弥 新会長をはじめ2名の副会長(再任)、4名の理事(新任1.再任3)、37名の地区理事(新任25.再任12)が選任されました。

報告事項に先立って、今回公表された「看護の将来ビジョン2040」についての動画からスタートしました。会員はじめ関係者の理解が深まる大変わかりやすい動画でした。日本看護協会のホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。

報告事項の後、代議員・一般参加者から様々な質問があり、活発な意見交換がなされました。主なものは以下のとおりです。①認定看護管理者について(2件)→地方や小規模病院では研修に出られない。認定看護管理者の戦略的養成と質の担保について。②看護補助者の確保について(2件)→現場での不足について外国人を含めた対応をどう考えているか。③准看護師の廃止と教育の一本化について(3件)。そのほか、④認定看護師の教育課程について、⑤看護師の処遇改善、⑥2040年を見据えた回復期における看護の診療報酬上の評価、⑦訪問看護への認定看護師配置の加算について、⑧将来ビジョンに記載されている地域の看護拠点の考え方について、⑨自治体保健師と地域看護職との連携について(診療報酬への反映も含む)、⑩災害支援ナースにかかる都道府県看護協会との連携について、⑪正規職員配置が少ない外来ナースに求められる役割について、⑫協会費の運用の抜本的見直しについて、⑬看護職へのハラスメントにかかる国民・国への働きかけについて、など多岐にわたり様々な意見が出されました。

最後に秋山新会長のエネルギーあふれる挨拶で閉会となりました。

今回の総会は2040の看護ビジョンが出されるなど時代の大きな変革期にあり、看護も大きく変わっていかねばならない時なのだと思いを改めて認識いたしました。

例年、本協会通常総会の中で代議員報告を行っていますが、今年度は時間の都合上、紙面報告とさせていただきます。出席された代議員のみなさま、お疲れ様でした。(総務部)

令和7年度「長崎県看護学会学術集会」開催のご案内

令和7年度
長崎県看護学会学術集会
次世代へつなぐ長崎県産看護
～みて、きて、語り、実践！～
8月30日(土) 9:30～16:30 対面開催

シンポジウム
看護サービスのさらなる質向上に向けて
～デジタル技術の導入による看護業務の効率化～

ファシリテーター	シンポジスト
日野出 悦子 長崎県看護協会 会長	野田 三千代 地方独立行政法人 長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 副看護部長
	田中 伸子 長崎県立看護学校 統括教務課長
	辻 一成 公益社団法人 地域医療振興協会 市立大村市民病院 看護部長 特定行為研修修了者

場所
ながさき看護センター 諫早市永昌町 23-6

発表形式
口演発表 / 示談発表

申込期間
6月13日(金)～7月31日(木)

参加費用 (税込)
会員: 4,000円 非会員: 6,000円
学生: 1,000円

お問い合わせ
【主催】 公益社団法人 長崎県看護協会
【住所】 〒854-0072 長崎県諫早市永昌町 23-6
【電話】 0957-49-8050 【FAX】 0957-49-8056
お申込みは長崎県看護協会研修管理システム「マナブル」からお願いいたします。
学生は学校毎に取りまとめて下記メールアドレスへお申込みください。
E-Mail : gakkai@nagasaki-nurse.or.jp

看護研究相談ブースも開催します！
お申し込みは下記までください。
10:00～12:00 14:00～16:00
長崎県看護協会1F
学生会館 ページ
長崎県看護協会
公式キャラクター
かんごちゃん

日時：令和7年8月30日(土) 9:30～16:30
会場：ながさき看護センター

＜参加費＞：会員 4,000円、非会員 6,000円
看護学生 1,000円

＜申込方法＞：研修管理システム「マナブル」から
お願いします。

※看護学生の方は、参加申込書をホームページよりダウンロードし、下記メールアドレス宛に申し込みください。

gakkai2024@nagasaki-nurse.or.jp

＜申込締切＞：7月31日(木)

★最新プログラムは
ホームページでご確認ください。



看護研究相談ブースを開設します！

研究をしたい、でも迷っている・・・という方は是非
この機会をご利用ください！

＜会場＞4階ロビー

＜時間＞10:00～12:00 14:00～16:00

「長崎県看護学会誌」への投稿論文募集のご案内

「長崎県看護学会誌」の投稿論文を募集します。8月の長崎県看護学会学術集会で発表される方や「看護研究」に関する研修を受講予定の方など、是非投稿していただきますようお願いします。なお、8月に「長崎県看護学会誌」第18巻を3年ぶりに発刊する予定です。

投稿申込み締切: 9/26(金)必着

※投稿の意思を別紙申込書でご連絡ください

投稿論文提出締切: 10/27(月)必着

- 【応募要領】 別紙「長崎県看護学会誌投稿規程」参照
- 【応募先】 〒854-0072 諫早市永昌町 23-6
長崎県看護協会「学会誌編集委員会」宛
※「長崎県看護学会誌原稿在中」と朱書きのうえ、
レターパックまたは簡易書留で郵送ください。
- 【同封資料】 1. 長崎県看護学会誌投稿規程
2. 令和7年度長崎県看護学会誌投稿申込書
3. 長崎県看護学会誌投稿原稿のチェックリスト
※別紙(P.6～11)をご確認ください。

投稿お待ちしております！



1. 投稿者の資格

- 1) 投稿者は長崎県看護協会会員であること。但し、編集委員会から依頼された原稿についてはこの限りでない。共同研究者は非会員も可とする。また投稿原稿に記名できる。

2. 投稿原稿の種類と内容

- 1) 看護に関する論文で、他出版物に未発表、未投稿に限る。
- 2) 原稿の種類及び内容は表1のとおりである。投稿者は投稿時に原稿の種類を選択し、申告する。

表1

①総説	●特定の問題に関する文献を集めて分析検討した論文。看護学に係る特定のテーマについて多面的・包括的考察を行い、テーマの総括及び見解に独創性があり、看護学の発展に有用なもの。
②原著論文	●学術上及び技術上価値ある新しい研究成果を記述した論文。独創的な研究の視点、新しい看護の知見があり、確かな方法と論理的な内容に基づく看護学の発展に意義のあるもの。
③研究報告	●学術上及び技術上価値ある新しい研究成果で、原著論文ほどまとまった形ではないが、これだけでも早く発表する価値のある論文。研究結果の意義が明らかであり、看護学の発展に寄与することが認められるもの。
④実践報告 (事例報告を含む)	●技術的な問題についての実践報告で、その成果が技術的有用性に大きな波及効果が期待できるもの。
⑤資料	●看護学の発展に有用な関連情報を提供する論文等で、掲載する意義のあるもの。また資料的価値が高いもの。
⑥その他	●前①～⑤の種類に該当しないが、看護学に関する見解等で編集委員会が適当と認めたもの。

3. 倫理的配慮

- 1) 人体を対象とした研究では、ヘルシンキ宣言の科学的及び倫理的規範に準ずる。被検者には研究内容について予め理解できる言葉で十分に説明し、自由意思に基づく同意（インフォームドコンセント）が必要である。我が国の「疫学研究に関する倫理指針」に則ることはもとより、所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を必要とする。
- 2) 調査研究などについては「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年3月23日、文部科学省、厚生労働省、経済産業省（令和4年3月10日一部改正）」に則るか、これに準じた施設内基準を満たしていること。
- 3) 個人を対象とする研究に関しては、対象者の人権に配慮するとともに、研究の実施にあたって講じられた倫理的配慮について本文中に明記されていること。

4. 投稿手続き

- 1) 原稿は、封筒の表に「長崎県看護学会誌原稿」と朱書し、下記に書留郵送する。

宛先： 〒854 - 0072 諫早市永昌町 23-6

長崎県看護協会学会誌編集委員会

問合せ先： TEL(0957) 49 - 8050 FAX(0957) 49 - 8056

- 2) 原稿には表紙を付け、表紙の上半分には表題、英文表題、投稿者名（ローマ字も可）、投稿者の所属機関名と住所（郵便番号、電話、FAX、E-mail などを含む）、図表及び写真等の数を書き、キーワードを日本語・英語でそれぞれ 5 語以内記載する。表紙の下半分に希望する原稿の種類、別刷必要部数、編集委員会への連絡事項及び連絡者（筆頭投稿者）の住所、氏名などを付記すること。
- 3) 400 字程度の和文抄録（要旨）をつけること。また、原著には 250 語前後の英文抄録をつけること。この場合はダブルスペースで入力すること。
- 4) 「投稿原稿チェックリスト」を用いて原稿の点検確認を行い、原稿に添付すること。
- 5) 原稿は 3 部（原文 1 部、コピー 2 部）を送付する。但しコピー 2 部は査読に使用するため、投稿者が特定される可能性のある内容（氏名、所属、謝辞、倫理委員会名など）を削除しておくこと。
- 6) 学会発表したものは最後に「本研究の要旨は、第〇回〇〇学会で発表した」と記載。

5. 投稿原稿の受付及び採否

- 1) 原稿の受付は年 1 回とする。募集については年度当初に看護協会より文書で通知するほか、長崎県看護協会ホームページにも掲載する。
- 2) 学会事務局に到着した日を原稿受付日として誌上に明記する。なお著しく執筆要領を逸脱したものは一旦返却し、形式が整った時点を受付日とする。受理した原稿は原則として返却しない。
- 3) 原稿の採否は、査読を経て編集委員会において決定する。
- 4) 編集委員会の判定により、原稿の修正及び原稿種類の変更について投稿者に求めることがある。その際は、指摘された事項についてどのように修正したかの回答を査読結果に対する回答書に記入し、修正個所のページ数および行数を明示し、指定された期日までに提出する。

6. 採用決定後の原稿提出

- 1) 投稿者は、採用決定通知があり次第、速やかに修正を済ませた最終原稿と原稿を保存した電子媒体を、長崎県看護協会学会誌編集委員会あてに送付する。
- 2) 原稿の作成にあたっては、原稿執筆要領に従ってデータを電子媒体に入力し提出すること。

7. 原稿執筆要領

- 1) 原稿は表紙、抄録（要旨）、本文、表、図、写真の順にまとめる。
- 2) 表紙、抄録（要旨）の作成については、上記「4. 投稿手続き」を参照する。
- 3) 原稿本文は、目的、方法、結果、考察、結論、引用文献の順序で記述する。
- 4) 投稿原稿の 1 編は本文、表、図、写真を含めて表 2 の枚数以内とする。

表 2

① 総説	12 枚 (12,000 字)	④ 実践報告	12 枚 (12,000 字)
② 原著論文	16 枚 (16,000 字)	⑤ 資料	12 枚 (12,000 字)
③ 研究報告	16 枚 (16,000 字)	⑥ その他	6 枚 (6,000 字)

- 5) 原稿はワープロソフトを使用して、A4 判用紙に横書きで一段組みとし、1 行の文字数 40 字、1 ページの行数を 25 行（1 ページ約 1,000 字）に設定し、適切な行間をあける。査読前投稿時は上記「4. 投稿手続き」に従い、印刷したものを 3 部提出し、最終原稿は、印刷したもの 1 部と電子媒体にデータファイルを入れ、必要事項を記入して一緒に提出すること。（表 3 参照）

表 3

①欧文，数字，小数点及び斜線 (/) は半角を使用すること。カタカナは全角とする。
②句読点は，全角でピリオド (.) とコンマ (,) を使用すること。
③原則として 1 ファイル 1 論文のみの入力とすること。
④本文はパソコンなどを用い，Word で作成し，図表は Word, Excel または PowerPoint で作成すること。
⑤最終原稿提出の際は，電子媒体に必要な原稿のファイルを入れること。電子媒体には，氏名，受理番号，入力機種，システム名，Version 等を明記すること。

- 6) 外来語，外国人名，地名，薬品名は言語のまま用い，外来語で一般に日本語化しているものは，カタカナを用いてもよい。
- 7) 数字はアラビア数字を用いる。
- 8) 数量の記号は，cm, mm, μ m, nm, l, D1, ml, kg, g, mg, ug, ng, hr, °C, %, min などを用いる。符号の後に点はつけない。
- 9) 図表等は白黒印刷でも判別できるものであること。
- 10) 図表および写真は，一つにつき A4 用紙 1 枚に配置し，それぞれに通し番号をつけて，図 1, 表 1, 写真 1 などとする。
- 11) 図表は，原稿本文とは別にまとめて巻末に添えること。図表を原稿に挿入する箇所は原稿の右側欄外に図表番号を朱書きする。
- 12) 文献記載様式
- (1) 文献は本文の該当個所の右上に 1), 1)~4) など番号で示し，原稿本文の最後一括して番号順に記載する。
- (2) 記載様式は表 4 の例示のとおりとする。
- (3) 文献の共著者名が 4 名以上の場合は 3 名までをあげ，〇〇他とする。アルファベット順に列記する。

表 4

①雑誌の場合	著者名：表題名，雑誌名，巻（号），始頁-終頁，発行年（西暦） 例 1) 長崎太郎，長崎花子，諫早春子他：看護研修制度の実態，長崎県看護学会誌，2（1），p32 - p38, 1998
②単行本の場合	編著者名：書名（版），頁，発行所，発行年次（西暦） 例 2) 松下博宣：看護経営学，p20 - p30, 日本看護協会出版会，2001
③訳本の場合	原著者名：書名（版），発行年次，訳者名，書名，頁，発行所，発行年次（西暦） 例 3) Kimura, H : An approach to the study of pressure sore, In : Suzuki, H , et al. (Eds): Clinical Nursing Intervention, p36-p265, Nihon Academic Press, New York, 1996
④電子文献の場合	著者：タイトル，入手日，アドレス 例 4) ABC 看護学会：ABC 看護学会投稿マニュアル 2003-1-23 http://www.abc.org/journal/manual.html

13) 統計の記載法

- (1) 記述統計では代表値（平均値や中央値など）、散布度（標準偏差や四分領域など）を記載する。
- (2) 推測統計（例えば、 t 検定、 F 検定、 χ^2 検定）を報告する場合は、検定統計量について得られた検定量・値、自由度、得られた値に関する危険率や棄却率を記載する。

例 t 検定 $t(60) = 1.99, p < .05$

(自由度) t 値 棄却率

χ^2 検定 $\chi^2(4, N = 90) = 10.51, p < .05$

(自由度, サンプル数) χ^2 値 棄却率

有意でない場合の統計値（ t 値、 F 値等）についても明示することが望ましい。

- (3) 英文字で表わされている統計用語はイタリックで表示する。
- (4) 検定方法選択の理由を明記する。

例 ○○群と□□群のA得点の平均値の差の検定をするため t 検定を用いた。

- (5) 表中の数字は小数点の位置をそろえる。

8. 著作権・版權

- 1) 学会誌に記載された論文の著作権・版權は、長崎県看護協会看護学会に帰属する。

9. 投稿者校正

- 1) 最終的に編集委員会に受理された投稿原稿については、投稿者校正を1回行う。但し、校正は訂正程度とし加筆は原則として認めない。
- 2) 再校は編集委員会において行う。

10. 著者が負担すべき費用

- 1) 別刷に要した費用はすべて投稿者負担とする。
- 2) その他 図表や写真など、印刷上特別な費用を必要とした場合は投稿者負担とする。

11. その他

- 1) 本規程の改正または廃止をしようとする時は「長崎県看護協会学会誌編集委員会要綱」に規定する承認手続きを必要とする。

附則

1. 本規程は、2003年3月13日から施行する。
1. 本規程の改正は、2005年11月1日から施行する。
1. 本規程の改正は、2007年10月30日から施行する。
1. 本規程の改正は、2009年2月28日から施行する。
1. 本規程の改正は、2010年9月9日から施行する。
1. 本規程の改正は、2010年9月25日から施行する。
1. 本規程の改正は、2017年7月19日から施行する。
1. 本規程の改正は、2022年6月24日から施行する。

令和7年度 長崎県看護学会誌 投稿申込書

長崎県看護学会誌に投稿します。

〒-〒：

勤務先

氏名

勤務先TEL

勤務先 fax

長崎県看護学会学術集会・年度発表

(学術集会発表の方は発表年度の記入をお願い致します。)

※ 恐れいりますが、メールまたはFAXにて 9月26日(金)までにお返事いただきますようよろしくお願いいたします。

【E-mail】 gakkai@nagasaki-nurse.or.jp

【FAX】 0957-49-8056

【問い合わせ先】

諫早市永昌町 23-6

長崎県看護協会 総務部 学会誌事務担当：小串

TEL：0957-49-8050/FAX：0957-49-8056

E-mail: gakkai@nagasaki-nurse.or.jp

長崎県看護学会誌投稿原稿のチェックリスト

- ◎原稿を提出する前に下記を確認し、原稿と一緒に提出してください。
- ◎下記項目に従っていない場合は、投稿を受理しないことがあります。整った時点で受理します。
- ◎投稿者チェック欄にレ点を入れて下さい。

チェック項目	投稿者チェック	受付時チェック
【表紙について】		
表題(英文・和文)、投稿者名が記載されていますか		
筆頭者の所属機関・住所・電話・FAX・E-mailなど連絡先は明確に記載されていますか		
投稿者と共同研究者の所属機関が記載されていますか		
図・表・写真の枚数は記載されていますか		
キーワードは日本語・英語で5語以内で記載されていますか		
希望する原稿の種類が記載されていますか		
別刷りを希望する場合、必要部数が記載されていますか(別刷りはすべて有料です)		
【要旨について】		
400字程度の和文要旨が記載されていますか		
要旨には原則として、目的・方法・結果・結論の項目をつけ、簡潔に述べてありますか		
原著には250語程度の英文要旨がダブルスペースで記載されていますか		
英文要旨と和文要旨の内容はあっていますか		
英文要旨は、native check を受けていますか		
【原稿について】		
原稿の内容は他の出版物にすでに発表、あるいは投稿されていないものですか		
希望する原稿の種類と原稿枚数の規定はあっていますか		
原稿枚数は本文・文献・図表を含めて投稿範囲内ですか(図表はA4用紙1枚。本文は1枚1,000字とする)		
倫理的配慮を要する研究はその内容が記載されていますか		
本文中(ページ下中央)にページ番号は付いていますか		
原稿はA4判40字、25行の横書き一段組みで記載されていますか		
原稿は、目的・方法・結果・考察・結論・引用文献の順序で記載されていますか		
図・表・写真は1枚に1点を印刷し、それぞれに通し番号がついていますか		
本文・図・表などは白黒印刷で判別できるようになっていますか		
本文原稿右欄外に図・表・写真の挿入希望位置を朱書きしていますか		
引用文献の記載方法は投稿規程に従っていますか		
文献の共著者は3名まで表記していますか		
原稿は3部(原文1部、コピー2部)を準備していますか		
コピー2部は、氏名・所属など投稿者を特定できるような事項が削除されていますか		
【その他】		
筆頭者は長崎県看護協会会員ですか(会員No. _____)		

所属機関: _____ 氏名: _____ 日付: _____ 年 _____ 月 _____ 日

長崎県看護協会 会員のみなさまへ

～あなたのお力を委員会活動に！～

あなたの力は看護協会発展の原動力！！

本協会の事業は、お陰様で委員会委員の皆さまの楽しく・生き活きた活動により、円滑な推進が図られています。

このたび、以下の委員及び、査読員を募集します。

本協会の活性化のため、皆さまのお力をお待ちしています。ふるってご応募ください！！

令和7年7月16日

公益社団法人長崎県看護協会

会長 日野出 悦子

<学会委員会>

募集人数：6名（委員定数9名）

委員会開催数：1回／月 程度

活動内容：長崎県看護学会の企画・運営等

任 期：令和7年10月1日～令和9年9月30日

<長崎県看護学会学術集会抄録査読員>

募集人数：13名程度

要件：下記のうちいずれか一つ要件を満たす方

(1) 研究及び研究指導の実績を有する方で、研究論文の指導、査読等に見識をもつ方。

(2) 看護実践の経験が5年以上で、審査つき論文が、（第1著者あるいは第1著者に相当する著者であることを基準とする）1編以上あることとし、かつ、研究論文の指導、査読等に見識をもつ方。

(3) 上記(1)、(2)と同等以上の実績を有していると、学会委員会が認めた方。

委員会開催：査読依頼前に集まっておいただき、査読要領等説明を行う。

（3月に説明会を開催し、4月中旬～2週間で査読）

※他必要に応じ開催（1回程度）

活動内容：「長崎県看護学会学術集会」応募抄録の査読、査読報告書作成

任 期：令和7年10月1日～令和9年9月30日

応募方法

1) 応募用紙にご記入のうえ、下記へFAXにてお申し込みください。

2) 締切り：**8月8日（金）必着**

申込先 公益社団法人長崎県看護協会

総務部

〒854-0072 諫早市永昌町23-6

電話 0957-49-8050 / FAX 0957-49-8056

応募用紙

委員会名	
ふりがな	
委員応募者名	
推薦者氏名 (施設会員代表者)	
推薦理由及び 当該委員会への意見	

上記の者が長崎県看護協会の_____に応募することを承諾します。

令和7年 月 日

(施設名) _____

(代表者名) _____

公益社団法人長崎県看護協会
会長 日野出 悦子 様

長崎県看護協会 総務部 宛

FAX : 0957-49-8056

締切り : 8月8日(金)

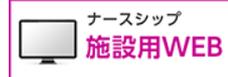


おねがい

入会申込書は提出済みでも、会費未納入の方がいらっしゃいます。
施設代表者の皆様には、所属会員の皆様の会費納入状況を「施設用WEB」でご確認いただき、会費未納入の方の状況をご確認いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

「施設用WEB」での入会状況確認

- ① 「入会状況を確認する」をクリック
- ② 「2025 (R07)」を選択
- ③ 「検索」をクリック
- ④ 「納入状況」が未納入の方へご確認をお願いします。



⚠ 会費納入方法を「口座振替」とされた方の注意点!!

※会費納入方法を口座振替としていた場合でも、“預金不足” “取引口座なし” 等により振替不能になった方には、ご自宅へコンビニ払込票が発送されております。その場合は、「施設用WEB」の会費納入方法欄に「コンビニ収納」と表示されます。「コンビニ収納」で未納入の方へ会費納入のご確認をお願いいたします。なお、改姓で通帳の名義を変更された際には会員情報変更届も忘れずにご提出いただきますようお願いいたします。

下記の場合は、長崎県看護協会総務部へご連絡下さい。 (TEL: 0957-49-8050)

- ※ 「施設用WEB」がご利用できない場合。
- ※ 「銀行振込票」や「コンビニ払込票」を紛失された場合。(再発行いたします)

◆新入会、再入会をご希望の場合は、長崎県看護協会 総務部へ入会申込書をご請求ください◆

入会申込書ご請求先

長崎県看護協会 総務部 TEL: 0957-49-8050 FAX: 0957-49-8056

入会をお急ぎの方は WEB 入会をご利用ください



キャリナース (<https://kai.in.nurse.or.jp/members/JNG000101>) の緑色のボタン『新規入会・再入会』から入会手続きが可能です。

手書きの入会申込書に記入し、郵送していただく方法では、入会手続きまでに1ヶ月以上要しますが、インターネットからご登録いただきますと最短2~3日程度で施設用WEBにも個人のデータが反映されるため、入会を急がれる場合には便利です。

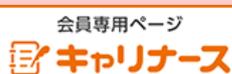
※施設用WEBからの入会手続きはできませんのでご注意ください。

※新規・再入会の場合はクレジットカード決済を選択されますと、最短3日で入会手続きが完了します。(クレジットカード決済は初年度のみとなりますので、次年度以降は納入方法の変更が必要となります。)

会員の皆さまへ

勤務先や自宅住所、氏名等の変更があった場合は、電話、FAX、メール等にて長崎県看護協会までご連絡ください。キャリナースからの変更手続きも可能ですので、ぜひご利用ください。

(<https://kai.in.nurse.or.jp/members/JNG000101>)



施設代表者の方へ

退職や施設の異動、他県からの転入等、会員の皆さまに動きがあった場合は、電話、FAX、メール等にて長崎県看護協会までご連絡ください。

長崎県看護協会総務部
TEL 0957-49-8050 FAX 0957-49-8056
メール soumu@nagasaki-nurse.or.jp

災害支援ナース交流会を開催しました！！

テーマ:演習を通して、災害派遣に備えることができる
～災害をイメージし防災につながる行動がとれる～

2025年7月5日(土)13:00～16:30にながさき看護センターにて開催し、訪問看護ステーションや病院など幅広い施設から災害支援ナース13名、それ以外の方で災害看護に興味のある方12名、合計25名の参加がありました。日本防災士会の方によるHUG(避難所運営ゲーム)を使用して具体的な避難所運営について学びました。

次に、基本的な感染対策についての講義があり災害支援ナースとして感染を最小限にするための手段について学ぶことができました。受講後のアンケート結果、「感染防止・感染拡大したときのイメージがついた」「大変勉強になったのでスタッフにも交流会の参加を伝えていきたい」などの声が聞かれました。



日本防災士会 長崎県支部
川浪 良次 氏



外海弘仁会 日浦病院 感染管理認定看護師
濱田 恵理 氏



文責:災害看護委員会

災害支援ナース養成研修のご案内

災害支援ナース募集中
まずは、養成研修を受講してね！



災害支援ナースとは、被災地等に派遣され、地域住民の健康維持・確保に必要な看護を提供するとともに、看護職員の心身の負担を軽減し支えること(以下「看護支援活動」という。)を行う看護職員のごことで、災害支援ナース養成研修を修了し、厚生労働省医政局に登録された者の総称をいいます。

災害支援ナース養成研修では、災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に関する知識及び技能を修得することを目的としています。

【災害支援ナース養成研修 参加者募集中】※詳細は研修センターマナブルをご確認ください。

オンデマンド配信 9月10日～10月10日

集合研修 演習災害編 10月15日(水)、演習感染編 10月16日(木)

募集期間 8月1日～8月30日

応募方法 ① 8/1～8/30 施設代表者が施設単位でとりまとめて申込

② 9/1 受講可否メールの受け取り

③ 9/2～9/7 受講者登録

※登録された方へオンデマンド研修の受講ID・パスコードを送信します。

受講料 無料



※オンデマンド研修の一部受講免除について

「災害各論」(オンデマンド研修)の免除

既に本協会に災害支援ナースとして登録している者(以下「旧災害支援ナース」)または旧災害支援ナースに係る研修もしくは訓練に毎年参加している者。ただし、直近に受講した旧災害支援ナースに係る研修の受講から5年を経過していない者に限る。

「感染症各論」(オンデマンド研修)の免除

新型コロナウイルス感染症対応看護職員養成事業の研修のうち、「重症患者対応研修」を受講した者で、重症患者対応研修修了証を証明できること

令和7年度 第1回「施設会員代表者・看護管理者等交流会」のお知らせ

標記交流会を下記のとおり開催予定です。詳細は協会だより8月号でお知らせします。

令和7年度 第1回「施設会員代表者・看護管理者等交流会」

1. 日 時：令和7年9月30日（火） 13:30～16:30
2. 会 場：ながさき看護センター 3階研修室A（ハイブリッド開催）
3. 対 象：施設会員代表者、看護管理者等
4. 内 容：「就業継続が可能な看護職の働き方」の取り組みについて
 - ・事例報告
 - ・労働環境委員会が実施した「就業継続が可能な職場について」調査結果報告
 - ・意見交換会

※意見交換は来館参加の方のみ対象となります。
※第2回目は、令和7年10月21日（火）開催予定です。

詳細は協会だより8月号
でお知らせします



看護師職能委員会主催研修・交流会のお知らせ

詳細は協会だより8月号
でお知らせします

「最期を迎える患者・家族との関わり～終末期や看取りの対応～」

日 時：令和7年10月25日（土）13:00～15:30

申込期間：8月1日（金）～10月17日（金）まで 申込方法：[研修申込サイト](#) マナブルからのお申し込みとなります！



現在募集中の研修会

看護師職能委員会主催 「気持ちよく出す」ことを叶える排便ケア～本人の力を引き出す排便ケア～

講師 合同会社プラスぽぽぽ代表 榊原 千秋 氏

【8月9日（土）13:00～16:00 開催】

対 象 者：病院・施設・在宅で働く医療従事者（職種不問）

開催場所：ながさき看護センター 4階大会議室

参 加 費：会員 無料、非会員 2,000円（税込）※事前振込み

申込方法：WEB または、6月協会だより（No.286）の参加申込書によりお申込みください。

【お問合せ先】 総務部 TEL:0957-49-8050 E-mail:soumu@nagasaki-nurse.or.jp



WEB 申込用
QR コード



長崎県訪問看護サポートセンター（県委託）スキルアップ研修会

【8月21日（木）13:30～16:30 開催】 フィジカルアセスメント（IN 長崎）

対 象 者：訪問看護師（ラダーⅠ～Ⅲ）、訪問看護に携わる全職種、テーマに興味がある看護職

開催場所：長崎大学病院4階 シミュレーション室（長崎市坂本1丁目7-1）

内 容：①循環器・呼吸器に関するフィジカルアセスメントのポイント ②聴診・触診演習

【9月12日（金）18:00～19:30 開催】 褥瘡ケア「日常のケアと遭遇しやすいトラブルについて」

対 象 者：訪問看護師（ラダーⅠ～Ⅳ）、訪問看護に携わる全職種、テーマに興味のある看護職・介護職

開催場所：Zoomによるオンライン研修

内 容：①褥瘡の基礎知識と日常ケア ②褥瘡トラブル時のケア、褥瘡ケアに関する新しい情報

申込方法：受講申込書Ⅰ（ホームページに掲載）に必要事項を記入し、メールに添付の上お申込みください。

受講無料

訪問看護に興味がある方
ご参加もお待ちしております！

【お問合せ先】 公益社団法人長崎県看護協会
訪問看護サポートセンター TEL:0957-49-8055
E-mail:nurse-net@nagasaki-nurse.or.jp
ホームページ <https://nagasaki-nurse.or.jp/nursenet/>

令和7年度医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業研修会(県委託)

研修 No.2 ①「NICU 等における在宅移行支援の実際」②「小児の在宅医療の現状と展望について」
③「小児訪問看護の実際」 9/6(土)9:30～14:45 **オンライン研修**

研修 No.3 「重症心身障害児とその家族の意思決定支援」 10/17(金)10:00～11:30 **オンライン研修**

研修 No.4 ①「重症心身障害児・者の病態生理」②シミュレーターを使用した演習「経管栄養」「口鼻腔吸引・気管吸引」 11/8(土)13:00～17:00 **場所:長崎県対馬病院 2階大会議室**

研修 No.5 「重症心身障害児・者の呼吸管理とりハビリ」演習:呼吸器、呼吸リハビリ、体位ドレナージ
11/18(火)10:00～14:50 **場所:ながさき看護センター**

研修 No.6 「小児訪問看護 同行訪問研修」 実施期間 9月～12月 ※受講要件:研修 No.2 を受講
※実施要領を確認の上お申込みください。

参加費:無料

申込方法:WEB または、ホームページから申込用紙をダウンロードしお申込みください。

1つからでも研修のお申込みができます。

申込期限:各研修の開催日より2週間前まで

☑️ 離島地域から参加する方へ旅費支給制度があります。

開催要領をご確認ください。

【お問合せ先】総務部 近藤

TEL:0957-49-8050

E-mail:soumu@nagasaki-nurse.or.jp



▲開催要領

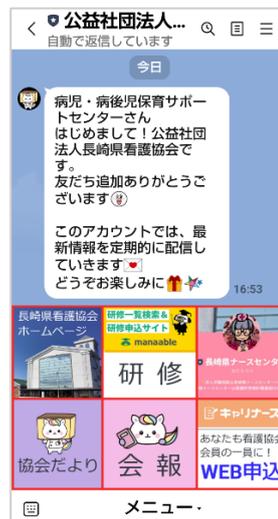


▲同行訪問研修



長崎県看護協会 公式LINE を開設しました!

研修のお知らせや会員特典の
情報、イベントの様子など、
定期的に配信しております!



こちらのQRコードより
お友達登録をお願いします!

長崎県看護協会 業務案内パンフレットを作成しました!

会員施設へ1部ずつ同封しております。

ご希望部数をお知らせいただけましたら、追加で送付をいたします。ぜひ、ご活用ください!

また、ホームページでもご覧いただけます。

(https://nagasaki-nurse.or.jp/profile/pdf/2025_pamphlet01.pdf)

お問合せ先:長崎県看護協会 総務部 TEL:0957-49-8050 E-mail:soumu@nagasaki-nurse.or.jp

研修一覧の変更のお知らせ

研修No.	研修名	変更内容
2541	迷っていませんか？看護職としての自身の方向性 ～まなびサポートブックからのヒント～	11/7(金)調整中 →11/7(金)決定
2563	令和7年度 長崎県看護職員 認知症対応力・実践力向上研修	11/8(土), 9(日), 15(土) →11/8(土), 9(日), 16(日)

2025年度 認定看護管理者教育課程(お知らせ)

■ファーストレベル

本年度は、第1回・第2回ファーストレベルの申込みを同時に行いました。ご協力ありがとうございました。
第2回ファーストレベルは10月2日(木)に開講いたします。
受講決定者には、8月中旬頃に学習要項を送付予定です。

■セカンドレベル

6月26日(木)に開講いたしました。

問い合わせ先 研修センター TEL:0957-49-8057 認定看護管理者教育課程担当

認定看護管理者教育課程セカンドレベル フォローアップ 看護管理実践報告会

No.	研修名	開催期間	対象	講義形態
2557	セカンドレベル フォローアップ 看護管理実践報告会	9/6(土) 9:30～16:00	2024年度セカンドレベル修了者	集合

*公開:対象者は、修了者所属施設の看護管理者です。マナブルでの申込となります。別途ご案内いたします。
修了者は、マナブルからの申込は不要です。

2025年度 日本看護協会主催 医療安全管理者養成研修について

受講決定の結果は、日本看護協会研修ポータルサイトにて開示されています。マイページにログインし、ご確認ください。
受講が決定された方は11/22(土)までにオンデマンド講義の受講を完了してください。

【問合せ先】日本看護協会看護研修学校オンデマンド担当事務局

研修受講によるポイント制について

ポイント^{ポイント}を貯めて研修を受講できます

2025年度の研修を受講し、5ポイント獲得した会員の方は、1回の研修(1日または半日)が無料で受講できます。
※修了した研修のみ有効、利用は本年度に限ります。

1.ポイントの確認方法 **NEW!**

マナブルマイページ ▶ ポイント確認はこちら

- ▶ 研修名「ポイント確認」をクリック ※今年度の獲得ポイントがない方は「データが見つかりません」と表示されます。
- ▶ 申込み内容の確認 ▶ 利用可能ポイント

確認方法が
新しくなりました

2.使用方法

5ポイントが貯まったら、研修申込時に「ポイントを利用して受講する」にチェック☑をしてください。

3.ポイントについて

半日研修	1ポイント
1日-2日研修	2ポイント
3日-4日研修	3ポイント
5日-7日研修	4ポイント

※下記研修はポイント対象外です。

- ・認看護管理者教育課程 ・日本看護協会連携研修 ・共催研修
- ・県受託研修 ・職能委員会交流会 ・支部企画交流会
- ・長崎県看護学会学術集会

研修管理システム「マナブル」利用について

✓オンライン(zoom)研修の受講時の名前について **NEW!**

マナブルから **受講する** をクリックし、受講にすすむと、Zoom 入室時、お名前が自動的に**マナブルID + 名前** に変わる仕様となりました。出席はマナブルID で判定いたします。

✓ 申込前に「マナブル」への個人登録が必要です

申込前に必ず**マナブル個人登録**をお済ませください。

研修に関するお知らせメールの受取や受講をするためには、マナブルマイページへのログインが必須となります。

👉 [重要]施設代表者の方へ

マナブル個人登録前でも、「メンバー一覧」に表示されます。

ただし、登録前に申込みをすると、以下の問題が発生します。必ず、申込前に**個人登録がお済かどうか確認**ください。

問題

- 1.研修に関する**お知らせが受け取れない**
- 2.マイページにログインできない=**受講できない**
- 3.«非会員»から«会員»への引き継ぎができない

マナブル登録済かどうかの確認方法を
2025年6月号(P.12)で紹介しております

✓マナブルに「非会員」で登録後「会員」になられた方へ

「非会員」アカウントは「会員」アカウントに**自動変更されません**。必ず、ご自身で**アカウントの引継ぎ**を行ってください。研修会申込時のアカウントで受講料が決まりますので、申込前に引継ぎをお願いします。

👉 アカウント引継ぎ手順(非会員→会員)

- ①非会員アカウントのマナブルマイページにログイン
- ②「個人設定」>「ステータス情報」>「変更申請」をクリック
- ③生年月日・日本看護協会会員No.・長崎県看護協会会員No.を入力し、「確認画面へ」進む
- ④表示されている内容を確認し、間違いがなければ、「照合する」ボタンをクリック
- ⑤「団体会員情報の変更申請が完了しました」と表示されたら完了！

✓受講料の支払手続き期日について

受講が決定したら、支払期限までに「支払手続き」を行ってください。

■支払手続き期日… **お支払い** のボタンが押せる期限

→期日を過ぎるとボタンが押せなくなります

■支払い期限… **お支払い** のボタンを押した後 **10日以内** に 選択した方法でお支払いをお済ませください

→支払い期限を過ぎると、**お支払い**ができません

お困りの際は、研修センターへ
お問合せください



お支払い
申込み内容の確認
申込期間が終了しました
会員 18,700円 (税込)
非会員 49,500円 (税込)
*対象によって料金が異なる場合は、申込時の対象金額がお支払い金額となります。
申込受付期間 2025年04月08日 00時00分 - 05月25日 23時59分
キャンセル期日 2025年05月08日 23時59分
支払手続き期日 2025年05月28日 23時59分

9月開催研修

【申込期間 7月1日～7月30日】

8月10日までに受講承認がマナブルマイページに反映されます。

***選択** ハイブリッド研修
(A.対面 B.Zoomによるオンライン)

診 診療報酬に関する研修

No.	研修名	開催期間	講義形態	講師
2522	地域包括ケアシステムを知って 看護の現場に活かそう学ぼう！	9/3(水) 13:30～16:30	*選択	日野出悦子 (長崎県看護協会会長) 松尾純子 (長崎県福祉保健部)
2523	慢性腎臓病患者への腎代替療法とケア	9/4(木) 9:30～15:30	集合	中野国枝 (透析看護認定看護師)
2524	申込み締め切りました 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 【第1回】 *「認知症患者のアセスメントや看護方法等に関する適切な研修」に対応 診	オンデマンド 受講期間: 受講者に提示 集合研修 9/10(水) 10:00～15:00	オンデマンド 7時間	領域専門家(オンデマンド) 演習:認知症看護認定看護師 老人看護専門看護師
2525	定員になり次第 締め切りとさせていただきます 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 【第2回】 *「認知症患者のアセスメントや看護方法等に関する適切な研修」に対応 診	オンデマンド 受講期間: 受講者に提示 集合研修 9/11(木) 10:00～15:00	集合演習 4時間	※第1回、第2回は 同じ内容です
2526	New 目からウロコのクスリ問答 ～薬の最新知識と安全な与薬管理～	9/12(金) 13:30～16:30	*選択	荒井有美 *講師はオンライン (北里大学病院)
2527	患者の急変予測と急変対応 ～患者の様子が“何かおかしい”に気づく～	9/18(木) 9:30～15:30	集合	本田智治 (救急看護認定看護師) 江川徹 (クリティカルケア認定看護師)
2528	New お口のケアからやがては生命力の維持・回復へ	9/26(金) 9:30～15:30	集合	亀井紗織 (株式会社ナースエナジー) 下濱佐都美 (長崎県歯科衛生士会)



お薦め
ポイント

<No.2522 地域包括ケアシステムを知って看護の現場に活かそう学ぼう！>

・「ヘルスケアシステム」「地域医療構想」など医療政策を考える鍵となるテーマについて、実践に関する最新の情報を詳しく学びます。ハイブリッド研修ですので遠方の方も参加しやすくなっています。

<No.2523 慢性腎臓病患者への腎代替療法とケア>

・慢性腎臓病の病態から療養生活支援のポイント、腎代替療法についてわかりやすく学びます。

<No.2526 目からウロコのクスリ問答> **新規研修**

・薬剤師・看護師の資格を持つ講師が、看護師に求められる薬剤知識についてわかりやすく解説します。薬物療法に関する基礎知識、事故防止のポイントとしての薬の知識について学びを深めてみませんか？

<No.2527 患者の急変予測と急変対応～患者の様子が“何かおかしい”に気づく～>

・昨年好評！急変の予兆を察知し、慌てず冷静に対応できるスキルを身につけます。

<No.2528 お口のケアからやがては生命力の維持・回復へ> **新規研修**

・[午前]生命力の回復を目指すための看護師の役割・看護の本質について、口腔ケア事例を交えながら詳しく解説します。
[午後]歯科衛生士による演習を行い、口腔環境に配慮した口腔ケアについて専門的知識及び技術を身に付けます。

No.	研修名	開催期間	講義形態	講師
2529	スタッフ指導における「気になる」を解決！ 個性を活かす関わりと支援しやすい職場作り	10/4(土) 9:30～15:30	集合	角田直枝 (常磐大学)
2530	高齢者の転倒予防を支える看護実践	10/5(日) 9:30～15:30	集合	富田伸次郎 (愛野記念病院)
2531	食べるを支える 摂食嚥下リハビリテーションの実際	10/9(木) 9:30～15:30	集合	松本恵美 (摂食・嚥下障害看護認定看護師)
2532	地域包括ケア時代の看護職の役割 ～退院支援への取り組み～	10/10(金) 9:30～15:30	集合	土井晴代 (福岡東医療センター)
2533	災害支援ナース養成研修	オンデマンド 受講期間 受講者に提示 集合研修 10/15(水)・ 16(木) 9:30～15:30	オンデマンド 540分 集合演習 2日間	領域専門家
2534	呼吸器に強くなる！基礎から学ぶ呼吸② ～人工呼吸ケア～	10/17(金) 9:30～15:30	集合	尾野敏明 (東海大学看護師キャリア 支援センター)
2535	New 看護マネジメントリフレクション	10/18(土) 9:30～15:30	集合	河野秀一 (株式会社サフィール)
2536	はじめてのリーダー ～看護師に求められるリーダーシップ～	10/22(水) 9:30～15:30	集合	江藤節代 (前NPO法人日本看護 キャリア開発センター)
2537	New 知っておこう！組織で進める生涯学習支援 ～生涯学習ガイドラインの基礎知識～	10/23(木) 13:30～16:30	集合	吉田佳織 富山ルミ (諫早総合病院)
2538	New 看護研究フォローアップ ～悩み解決！院内・院外発表に向けて～	10/24(金) 9:30～15:30	集合	大重育美 (長崎県立大学)

<No.2529 スタッフ指導における「気になる」を解決！個性を活かす関わりと支援しやすい職場作り>

・個性を活かす組織が求められる背景、個性を活かすことの必要性について学びます。

<No.2530 高齢者の転倒予防を支える看護実践>

・運動器の機能と解剖、ロコモティブシンドローム、転倒予防まで医師の視点からわかりやすく解説します。

<No.2531 食べるを支える摂食嚥下リハビリテーションの実際>

・摂食嚥下のメカニズムと機能評価についてわかりやすく解説します。

<No.2532 地域包括ケア時代の看護職の役割～退院支援への取り組み～>

・病院や地域で働く看護師の退院支援や在宅療養支援のスキルアップの一助になるような内容です。

<No.2534 呼吸器に強くなる！基礎から学ぶ呼吸②～人工呼吸ケア～>

・人工呼吸器についてポイントを理解し、患者の状態をより深くアセスメントできるようになります。実践に活かすことのできる内容です。

<No.2535 看護マネジメントリフレクション> **新規研修**

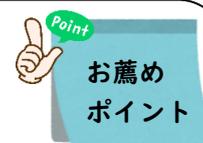
・看護実践能力を高めるための効果的なりフレクションについてわかりやすく解説します。

<No.2537 知っておこう！組織で進める生涯学習支援～生涯学習ガイドラインの基礎知識> **新規研修**

・看護職一人ひとりが主体的に学び、人々に貢献するために組織における生涯学習支援について学びを深めます。

<No.2538 看護研究フォローアップ～悩み解決！院内・院外発表に向けて～> **新規研修**

・発表まであと少し！研究結果のまとめ方と発表にむけた資料作りのポイントを講師がわかりやすく解説します。



『2024年度 看護職員離職者調査及び需要調査』まとめ

「2024年度看護職員離職者調査及び需要調査」長崎県福祉保健部医療人材対策室 委託調査においては対象施設の皆様にはお忙しい中、ご協力いただきましてありがとうございました。結果について報告いたします。詳細は後日、ホームページ等で改めて報告いたします。

対象施設：病院 142 施設、有床診療所 176 施設、訪問看護ステーション 186 施設

※2023年度までは病院・有床診療所・無床診療所・訪看・老健・特養・養護施設・介護医療院を調査対象としていたが、2024年度より病院・有床診療所・訪看のみを調査対象とした。

回答方法：Google フォーム、メール (Excel)、郵送、FAX

送付数：504 通 回答数：365 通 回答率：72.4%

離職者数：1,502 名 離職率：9.5% 新卒離職率：10.8%

※離職者数には定年退職者 64 名を含む

※離職率 = (離職者数 - 定年退職者数) / 実働人数合計 ※新卒離職率 = 新卒離職者数 / 新卒採用人数

(1)施設別回答数・回答方法

	全体			Googleフォーム		Excelメール添付		郵送・FAX	
	発送数	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
病院	142	117	82.4%	66	56.4%	33	28.2%	18	15.4%
有床診療所	176	107	60.8%	46	43.0%	5	4.7%	56	52.3%
訪問ステーション	186	141	75.8%	80	56.7%	15	10.6%	46	32.6%
合計	504	365	72.4%	192	52.6%	53	14.5%	120	32.9%

(2)2024年度の看護職員の採用人数(実人数)

	新卒		新卒以外		合計		総計
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	
病院	434	4	551	238	985	242	1,227
有床診療所	5	0	83	45	88	45	133
訪問ステーション	1	0	138	77	139	77	216
合計	440	4	772	360	1,212	364	1,576

(3)勤務形態別離職者数

	新卒		新卒以外		合計		総計
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	
病院	44	1	1,003	232	1,047	233	1,280
有床診療所	3	0	64	30	67	30	97
訪問ステーション	0	0	91	34	91	34	125
合計	47	1	1,158	296	1,205	297	1,502

(4)2025年4月1日現在の看護職員数(実人数)

	正規		非正規		実働人数 (A+C)-(B+D)
	総数A	休職者数B	総数C	休職者数D	
病院	12,175	661	1,565	33	13,046
有床診療所	926	29	281	4	1,174
訪問ステーション	696	13	264	5	942
合計	13,797	703	2,110	42	15,162

(5)2025年4月1日現在における看護職員(正規)の不足状況(施設数)

	欠員あり	欠員なし	無回答	合計	欠員人数
病院	68	48	1	117	417
有床診療所	28	79	0	107	57
訪問ステーション	24	116	1	141	31
合計	120	243	2	365	505



令和7年度からの新規入会で他都道府県看護協会から移動された方の入会金について

令和6年度第5回理事会において、会費規程を改正し、新規入会の方には、入会年度内に入会金として20,000円を納入していただきますが、本協会に入会する以前に、他都道府県看護協会へ入会金の納付実績がある場合は、その領収書や証明書による会員からの申請に基づき、20,000円を限度として、既納付相当額を還付することができるようになりました。

なお、還付の対象は、令和7年4月1日以降に納付された入会金とします。

「入会金還付申請書（様式1）」は本協会ホームページ→「協会のごあんない」→「入会のごあんない」に掲載しています。

ご不明な点は、総務部まで、お問い合わせくださいますようお願いいたします。（0957-49-8050）

[例 A]	他看護協会納付額	5,000円	還付額	5,000円
[例 B]	他看護協会納付額	30,000円	還付額	20,000円
[例 C]	他看護協会①納付額	10,000円]	還付額 15,000円
	他看護協会②納付額	5,000円		

協会だよりの発送について総務部よりお知らせ

連絡用メールアドレスの提供にご協力、ありがとうございます！！

協会だよりは、メールアドレスをご提供いただいた会員施設代表者様・個人会員様には、一斉メールにて発行のお知らせをすることとなりました。経費削減にご協力いただき、ありがとうございます。

メールアドレスのご提供の可否について、回答がお済みでない会員施設・個人会員の方は、ホームページからも回答ができますので、引き続きご協力をお願いします。

会員施設代表者の方はこちら▶ <https://forms.gle/Sk4s3bXqnWx2mEVCA>

個人会員の方はこちら▶ <https://forms.gle/N7cC4U3PxtEMUZmm7>

なお、情報が皆様に確実に届くことが最優先ですので、引き続き郵送をご希望の場合はご遠慮なくお申し出ください。みなさまのご協力をお願いします。協会だよりの発送について、ご不明の点は総務部までご連絡ください。

発行のお知らせは、送信専用メールアドレス：info@nagasaki-nurse.or.jp からメールを送信します。
(送信専用のため、こちらのアドレスにメールをいただいても確認ができませんのでご注意ください。)

【会員施設代表者様へ】

施設代表者様の変更等に伴い、ご提供いただいているメールアドレスから変更がございましたら、総務部宛にメールにてご連絡をお願いいたします。(送信先：soumu@nagasaki-nurse.or.jp)

(長崎県看護協会総務部 TEL 0957-49-8050 FAX 0957-49-8056 メール：soumu@nagasaki-nurse.or.jp)

日本看護協会からのお知らせ

若手看護職対象メタバースイベントのご案内

開催日程:令和7年8月29日(金) 20:00~21:00

内 容:【第1部】澤 穂希さんトークショー 【第2部】若手ナースの相談コーナー

開催場所:メタバース空間

定 員:200名(先着順)

参加費:無料

申込み:8月29日(金)12:00までに <https://forms.gle/LoY9XbNJ7wLLq4Et8> より申込み

講演会のお問い合わせ:メタバース講演会事務局(メディカルクオール内) TEL: 03-6369-8715

詳細はホームページをご確認ください(https://cheer.nurse.or.jp/info/250715_88.html)



認定看護師教育課程のお知らせ

日本看護協会 看護研修学校 2026 年度 認定看護師教育課程(B 課程) 入学生募集

出願受付: Web 登録 2025 年 9 月 1 日(月)~9 月 17 日(水) 15:00 締切
 出願受付 2025 年 9 月 1 日(月)~9 月 19 日(金) 当日消印有効
 実施学科: クリティカルケア、皮膚・排泄ケア、感染管理、糖尿病看護、認知症看護 (各学科定員 30 名)
 入試日程: 【筆記試験(専門科目・小論文)】2025 年 11 月 5 日(水) 【面接試験】2025 年 11 月 6 日(木)

オンラインオープンキャンパス 【感染管理・糖尿病看護・認知症看護】

開催日程: 2025 年 7 月 25 日(金)14:00~16:00

対 象: 感染管理分野・糖尿病看護分野・認知症看護分野に関心がある看護職および看護管理者

参加費: 無料

申込期間: 7 月 1 日(火)~24 日(木)

問合せ先: 日本看護協会 看護研修学校 総務管理部 教務課 TEL:042-492-7464

詳細はホームページをご確認ください

(https://www.nurse.or.jp/nursing/nintei/prospectus/index.html#document_kiyose)



認定看護師教育課程<摂食嚥下障害看護 認知症看護>

(B 課程: 特定行為研修を含む) 2025 年度募集案内

	摂食嚥下障害看護(定員 30 名)	認知症看護(定員 20 名)
受講説明会	7/17(木) 15:00~15:40 7/25(金) 17:00~17:40	7/17(木) 17:00~17:30 7/25(金) 15:00~15:30
受講試験	12/1(月) 9:00~16:00	12/2(火) 9:00~16:00
出願期間	10/20(月)~10/31(金) 10 時まで	
受講検定料	55,000 円	
試験内容	筆記試験(専門科目Ⅰ・専門科目Ⅱ・小論文) 面接試験	



問合せ先: 愛知県看護協会教育センター TEL:(052)-908-8819

詳細はホームページをご確認ください (<https://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/94/>)

認定看護師教育課程<皮膚・排泄ケア分野>

特定行為研修を組み込んでいる教育課程(B 課程教育機関) 2026 年度募集案内

出願期間: 令和 7 年 9 月 1 日(月)~ 9 月 19 日(金)※当日消印有効

試験日: 【第一次試験】11 月 29 日(土)

【第二次試験】11 月 30 日(日)※第一次試験合格者のみ

入学検定料: 50,000 円

選抜方法: 第一次試験: 学科試験専門科目(客観式問題・状況設定問題) 第二次試験: 小論文・面接

学費: 入学金 50,000 円 授業料 1,100,000 円(うち特定行為研修授業料 350,000 円)

問合せ先: 京都橘大学 看護教育研修センター TEL・FAX 075-574-4133 mail cpdn@tachibana-u.ac.jp

詳細はホームページをご確認ください(<https://www.tachibana-u.ac.jp/about/nursing/curriculum/index.html>)





他団体からのお知らせ



長崎みなとメディカルセンター地域医療講演会の開催について

開催日時	2025年7月24日(木) 18:30~19:30	2025年8月1日(金)18:30~19:30
テーマ	①乳がん検診の重要性—増え続けている乳がんについて 検診から治療まで— ②乳がん診療における看護師の役割	子宮体癌診療アップデート 基礎から最新治療まで
開催形式	院内会場(院内職員)とZoom(院外の方)のハイブリッド形式	
定員	100名	
参加費	無料	



問合せ先:長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター 鮫島 TEL:095-822-3251
 詳細はホームページをご確認ください(<https://nmh.jp/news/newscategory/medical/>)

長崎大学高度感染症研究センター市民公開講座の開催について

開催日時:令和7年9月6日(土) 14:00~15:30
 テーマ:エイズウイルスへの挑戦
 開催方法:対面(長崎大学坂本キャンパス 高度感染症研究センター本館1階)及びオンライン(Zoom)
 定員:【会場】先着30名(学生優先、中学生以上) 【オンライン】先着200枠
 申込締切:令和7年9月3日(水) 17:00(定員になり次第締切)
 問合せ先:長崎大学高度感染症研究センター(TEL:0120-095-819 095-800-4306)
 詳細はホームページをご確認ください(<https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/20250906-2/>)



2025年度 長崎ストーマケア学習会【第2回(全3回)】

日時:9月13日(土) 14時~17時
 会場:諫早総合病院 6階会議室 ※諫早総合病院のホームページにも学習会案内を掲載しています。
 申込方法:事前申し込み不要 参加費:1000円 <https://isahaya.jcho.go.jp/>
 テーマ・内容:術前・ストーマサイトマーキング/術直後のケアについて/社会復帰について
 当学習会は診療報酬における「人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算」の施設基準の要件となる研修には該当しませんのでご注意ください。
 問合せ先:佐世保市総合医療センター 担当:(看護部)森山・中島 電話:0956-24-1515
 ※第1回7月26日(土)、事前申し込み不要。詳細は、5月の協会だよりに掲載しております。
 ※第3回11月15日(土)【実技演習】予定。詳細は後日お知らせいたします。

①口腔衛生研修会(豊富な動画でケアの改善を学ぶ) ②ターミナルケア研修会(基礎編/応用編)

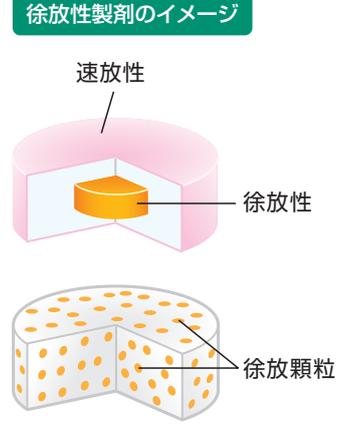
日時・開催方法:①令和7年9月2日(火) ②令和7年9月10日(水)基礎編/令和7年10月24日(金)応用編
 いずれも オンライン 13:30~16:00(16:00~16:30は退出可の質疑応答時間)
 申込締切:①8月25日(月) ②9月2日(火)基礎編/10月16日(木) 応用編
 参加費:長崎県社会福祉協議会会員価格4,000円 非会員価格15,000円
 その他:いずれの研修会も各基準・省令等で義務、もしくは実施が望ましい取り組みとされている研修です。
 また、主任介護支援専門員更新研修における「法定外研修」に該当します。
 【お問い合わせ先・詳細・申込】長崎県社会福祉協議会 研修システム 長崎まなびステーション
<https://www.shakyo-kensyu.jp/nagasaki/>



2024年に報告書で取り上げた 医療安全情報

2024年に公表した医療事故情報収集等事業 第76回～第79回報告書の「再発・類似事例の分析」で取り上げた医療安全情報のタイトルと主な事例を紹介します。「再発・類似事例の分析」の詳細は、本事業ホームページに掲載しています。

<https://www.med-safe.jp/contents/report/similar.html>

番号	タイトル	掲載報告書														
No.53	病理診断時の検体取り換え	第78回														
<p>◆検体容器の取り換え</p> <p>患者Xと患者Yの前立腺生検を行う際、看護師は2人分の検体容器を同じ場所に準備していた。生検の結果、患者Xは前立腺がんと診断され、前立腺全摘出術が行われたが、手術標本にがんが認められなかった。その後、患者Xと患者Yの前立腺生検の検体を取り違えていたことがわかった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">取り換えの種類</th> <th colspan="2">場面</th> </tr> <tr> <th>検体採取時 (病理検査室外)</th> <th>検体処理時 (病理検査室内)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラベルの貼り間違い</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>検体の入った容器の取り換え</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>標本作成時の組織片の取り換え</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※医療安全情報No.53に掲載した図表です。</p>			取り換えの種類	場面		検体採取時 (病理検査室外)	検体処理時 (病理検査室内)	ラベルの貼り間違い	2	2	検体の入った容器の取り換え	0	1	標本作成時の組織片の取り換え	0	1
取り換えの種類	場面															
	検体採取時 (病理検査室外)	検体処理時 (病理検査室内)														
ラベルの貼り間違い	2	2														
検体の入った容器の取り換え	0	1														
標本作成時の組織片の取り換え	0	1														
No.158	徐放性製剤の粉碎投与	第76回														
<p>◆ニフェジピンCR錠の粉碎投与</p> <p>患者は経口摂取が中止となり、薬剤の投与経路が経鼻栄養チューブに変更になった。看護師は、他の内服薬と共にニフェジピンCR錠を粉碎し、経鼻栄養チューブより投与した。その後、患者の血圧が80mmHg台に低下した。</p> <p>◆徐放性製剤は、有効成分の放出の速度、時間、部位が調節された製剤です。</p> <p>◆薬剤名のL(long)、LA(long acting)、R(retard)、SR(sustained release)、CR(controlled release)などは徐放性を示しています。</p> <div style="text-align: right;"> <p>徐放性製剤のイメージ</p>  </div> <p>※医療安全情報No.158に掲載したイラストです。</p>																

2024年に報告書で取り上げた医療安全情報

番号	タイトル	掲載報告書																		
No.161	パルスオキシメータプローブによる熱傷	第78回																		
<p>◆パルスオキシメータプローブの長時間の連続装着による熱傷 6時に、1歳の患児のパルスオキシメータプローブが外れたため、夜勤看護師Aは新しいパルスオキシメータプローブに貼り替えた。パルスオキシメータプローブ装着中は、8時間ごとにプローブの貼り替えと皮膚の観察をする病棟のルールがあったが、日勤看護師Bは行っていなかった。20時頃、患児が啼泣し、夜勤看護師Cが観察すると、右第1趾に発赤と硬結があった。医師が診察した結果、パルスオキシメータプローブによる低温熱傷と診断された。</p> <div data-bbox="938 472 1453 869" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">※医療安全情報No.161に掲載したイラストです。 ※事例の熱傷の部位とは異なります。</p>																				
No.171	免疫抑制・化学療法によるB型肝炎ウイルスの再活性化	第79回																		
<p>◆定期的なHBV DNA 定量のモニタリングの未実施 慢性リンパ性白血病に対する化学療法のため、患者にイブルチニブの投与を開始した。イブルチニブ開始時に、HBs抗原は陰性、HBc抗体およびHBs抗体は陽性であったが、医師は定期的なHBV DNA定量のモニタリングの必要性を認識しておらず、実施していなかった。イブルチニブの内服を開始して約1年半後、患者は嘔吐症状のため救急外来を受診した。精査の結果、B型肝炎ウイルスの再活性化と診断された。</p> <div data-bbox="922 1048 1453 1451" data-label="Diagram"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #4a86e8; color: white;">検査・治療の流れ</th> <th style="background-color: #f4a460;">要因</th> <th style="background-color: #f4a460;">主な背景</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HBs抗原のスクリーニング</td> <td style="background-color: #f4a460;">未実施</td> <td style="background-color: #f4a460;">免疫抑制剤を開始する前にHBs抗原のスクリーニングをしなかった</td> </tr> <tr> <td>HBc抗体・HBs抗体の測定</td> <td style="background-color: #f4a460;">未実施</td> <td style="background-color: #f4a460;">前医で免疫抑制剤の使用歴があったため、HBs抗原のスクリーニングをしなかった</td> </tr> <tr> <td>HBV DNA定量の測定</td> <td style="background-color: #f4a460;">未実施</td> <td style="background-color: #f4a460;">スクリーニングでHBs抗原陰性の場合に行うHBc抗体・HBs抗体の検査をしなかった</td> </tr> <tr> <td>HBV DNA定量・AST / ALT のモニタリング</td> <td style="background-color: #f4a460;">未実施</td> <td style="background-color: #f4a460;">外来で採血オーダの確認が不十分でHBV DNA定量の検査が漏れた 院内で定期的なモニタリングを確認する仕組みがなく、HBV DNA定量検査をしていないことに気付かなかった</td> </tr> <tr> <td>核酸アナログの投与</td> <td style="background-color: #f4a460;">投与の中断</td> <td style="background-color: #f4a460;">耳鼻咽喉科の退院時に消化器内科へ連絡せず、投与が継続されなかった</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※医療安全情報No.171に掲載した図表です。</p> </div>			検査・治療の流れ	要因	主な背景	HBs抗原のスクリーニング	未実施	免疫抑制剤を開始する前にHBs抗原のスクリーニングをしなかった	HBc抗体・HBs抗体の測定	未実施	前医で免疫抑制剤の使用歴があったため、HBs抗原のスクリーニングをしなかった	HBV DNA定量の測定	未実施	スクリーニングでHBs抗原陰性の場合に行うHBc抗体・HBs抗体の検査をしなかった	HBV DNA定量・AST / ALT のモニタリング	未実施	外来で採血オーダの確認が不十分でHBV DNA定量の検査が漏れた 院内で定期的なモニタリングを確認する仕組みがなく、HBV DNA定量検査をしていないことに気付かなかった	核酸アナログの投与	投与の中断	耳鼻咽喉科の退院時に消化器内科へ連絡せず、投与が継続されなかった
検査・治療の流れ	要因	主な背景																		
HBs抗原のスクリーニング	未実施	免疫抑制剤を開始する前にHBs抗原のスクリーニングをしなかった																		
HBc抗体・HBs抗体の測定	未実施	前医で免疫抑制剤の使用歴があったため、HBs抗原のスクリーニングをしなかった																		
HBV DNA定量の測定	未実施	スクリーニングでHBs抗原陰性の場合に行うHBc抗体・HBs抗体の検査をしなかった																		
HBV DNA定量・AST / ALT のモニタリング	未実施	外来で採血オーダの確認が不十分でHBV DNA定量の検査が漏れた 院内で定期的なモニタリングを確認する仕組みがなく、HBV DNA定量検査をしていないことに気付かなかった																		
核酸アナログの投与	投与の中断	耳鼻咽喉科の退院時に消化器内科へ連絡せず、投与が継続されなかった																		

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価部会委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の趣旨等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。 <https://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル
 電話：03-5217-0252(直通) FAX：03-5217-0253(直通)
<https://www.med-safe.jp/>

第30回「看護職賠償責任保険制度」研修会（Web） ハラスメントにおける建設的対応～相談事例から～

職場におけるハラスメントは、組織として解決に向けた体制構築が必要です。

法制度を踏まえた体制構築のために職員および患者への教育周知、制度目的の共有や就業規則の整備等、包括的に考えることが必要となります。ハラスメントは未然に防止したいところですが、相談窓口への訴えがあった場合には、当事者他、周辺の職員への聞き取り、原因を整理し解決策へと導く対応を行うために多くの時間と労力を要します。初動で柔軟な対応を行うためには、組織としての対応方針や制度に関する十分な理解や周囲のサポートが大切です。

この研修においては、制度運営のポイントや事例を踏まえた好事例を学びながら、自組織でどのような対応が必要か整理する機会にさせていただきます。

併せて法的な考え方、解釈など日頃あまり触れることのない法律についても理解を深めていただきます。

- 開催日時：2025年9月3日（水）13：30～16：30
- 対象者：日本看護協会会員（入会見込者も含む）※参加費無料
- 定員：450名（定員となり次第、締め切らせていただきます）
- 申込期限：2025年8月27日（水）申込方法は裏面をご参照ください

時間	内容 * 時間や内容が変更となる場合がございます
13:30 ～	オリエンテーション
13:35 ～	1. 看護職における賠償責任保険の意義 公益社団法人日本看護協会 常任理事 井本寛子
13:45 ～	2. 看護職賠償責任保険制度について 東京海上日動火災保険株式会社 片山竜之介
14:00 ～	3. ハラスメント対策の義務化とハラスメント防止のための措置について 福島通子社会保険労務士事務所 福島通子
15:05 ～	4. ハラスメントの法的責任 荒井東京法律事務所 三井睦貴
16:10 ～	5. 情報提供「医療機関における電波利用ガイドラインについて」 一般社団法人日本病院会 副会長 大道道大

※本研修では資料配布はございませんので、予めご了承ください。

第30回「看護職賠償責任保険制度」研修会（Web）

申込方法

URLまたは二次元コードからお申し込みページにアクセスいただき、以下の登録内容をご記入のうえ、お申し込みください。日本看護協会（JNA）会員番号が不明な方やお持ちでない方は「9」を入力してください。下記の注意事項を必ずお読みください。

登録内容：①氏名 ②メールアドレス ③連絡が取れる電話番号 ④居住地（都道府県）
⑤JNA会員番号 ⑥施設名 ⑦職種（保健師 助産師 看護師 准看護師）
⑧個人情報保護方針 ※JNA会員番号が不明な方は9を入力してください。

■お申し込みページ：<https://tayori.com/f/jna202509>



注意事項

- ①メールアドレスをご登録の際は、極力、携帯会社のキャリアメール以外でお願いします。なお、キャリアメールをご登録の際は、ドメインの設定で zoom.us を受信できるようにしてください。
- ②メールアドレスの登録間違いやキャリアメールでの受信拒否設定の場合は、ZOOM参加情報のメールが届きません。申込後、しばらくしてもZOOM情報のメールが届かない場合は、メールアドレス誤入力や受信拒否設定が考えられます。このままでは受講できませんので、再度、お申し込みいただくか、研修会テクニカルサポートにご連絡ください。
- ③研修に関する情報は、登録されたメールアドレスあてにお送りします。複数のPCやタブレットで共有できませんので、参加者1名毎にお申し込みください。
- ④申し込みにお困りの場合は、研修会テクニカルサポートあてにメールでご相談ください。お返事は、2～3日（土日祝除く）程度お時間をいただくことを予めご了承ください。

問合せ先

① 研修内容に関すること

日本看護協会 管理部業務1課 TEL：03-5778-8824 受付時間 平日10：00～16：00（土・日・祝日休業）

② 研修会テクニカルサポート(eメールのみ)

web-seminar@medical-bank.org

■以下の事項に同意のうえ、お申し込みください。同意いただけない場合、お申し込みに必要な個人情報を提供いただけない場合は、お申し込みに関する回答や情報提供などができませんので、予めご了承ください。

1. 記入いただいた個人情報は、お申し込みに対する回答および本保険制度に関するご案内・アンケートのお願い等に係る目的に限り使用させていただきます。個人情報は契約に基づく委託先を除いて、第三者には提供いたしません。
2. 提供いただいた個人情報の開示・訂正・利用停止・削除を希望される場合は、ご本人であることを確認させていただいたうえ、対応いたします。なお、開示の方法は、原則電話連絡（口頭）またはメールで対応をさせていただき、無料で対応いたしますが、他の方法を希望される場合は実費にて対応させていただきます。
3. サイトに掲載されている資料・画像等について、主催者および著作権者からの許可無く、掲載内容の一部および全てを複製、転載など二次利用することを禁止します。発見した場合、削除等を要求できることとします。
4. この研修に参加することに関わる技術的サポートは提供しません。システムトラブルなどにより、画像・音声に乱れが生じた場合も再送信や金銭的補償はできませんので、予めご了承ください。
5. 配信中、異常と思われる接続を発見した場合は、予告なく切断することがあります。
6. お申し込み後に、やむを得ずご欠席の場合のご連絡は不要です。
7. 主催者は本研修会を録画しています。

期間限定

公益社団法人 長崎県看護協会 主催事業

2025.7/4(金)～2025.8/24(日)に限り ※休園日は除く。

※対象外日程:7月19日・20日・21日、8月9日～16日

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

無料ご招待

【会員とご同行者様併せて2名まで対象】

※バスポートチケット料金は変更になる場合がございます。

入園+アトラクション利用のバスポートチケット(通常1名 3,600円)が無料!

※一部アトラクションは別料金となります。



※イベント内容については中止・変更もございます。ご利用時はハーモニーランドホームページにて事前にご確認ください。

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「長崎県看護協会 会員証または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のバスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。必ず、「利用申請書」「会員証」の2つを一緒に提示してください。

※当日の申請は1回のみ、会員含め2名までとなり2名を超える場合は同伴者特別割引をご利用ください。

※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。(tel.0957-49-8050)

アクセスMAP



営業時間・イベント情報はホームページで!

ハーモニーランド



ハーモニーランド営業課

tel.0977-73-1155

(営業時間内)

Harmonyland

大分県速見郡日出町大字

藤原5933(国道10号線沿)

© 2025 SANRIO CO., LTD.

ハーモニーランドからの
お願い

園外からお持ち込みになられました飲食物のお食事場所は「フレンドリーホール」「ピクニックガーデン」をご利用ください。

※園内飲食施設へのお持ち込みはご遠慮いただいております。

切り取り

長崎県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書

(会員代表者を含む2名様まで)

【対象期間】2025年7月4日(金)～2025年8月24日(日)

※休園日は除く。

※対象外日程:7月19日・20日・21日、8月9日～16日

コピー可



P328

ご利用日	会員番号
会員氏名	同行者氏名

※対象外日程:7月19日・20日・21日、8月9日～16日

※会員代表者を含む2名様までご利用可能です

※期間中1会員1回のみ申請可能です

会員
ご利用合計数
(4歳以上) 名様

同伴者 割引申請

※無料ご招待2名を超える場合は、特別割引料金1名2,000円でバスポートチケットをご購入頂けます

※同伴者割引は、申請の際のみご購入対応とさせていただきます

※同伴者割引は5名まで有効となります

同伴者割引
ご利用合計数
(4歳以上) 名様

P308-4

長崎県看護協会
LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@300ioorz

LINE始めました！
お友達登録お願いします。



長崎県かんごちゃん



うれしい情報をLINEでお届け！

長崎県委託事業

令和7年度

医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業研修会

研修No.2 オンライン研修

開催日

9/6
(土)

【プログラム】

参加費無料

9:30～

講義「NICU 等における在宅移行支援の実際」(60分)

講師 佐世保市総合医療センター 診療看護師 榎並 博子 氏

11:00～

講義「小児の在宅医療の現状と展望について」(60分)

講師 みさかえの園あゆみの家 小児外科医 吉田 拓哉 氏

13:15～

講義「小児訪問看護の実際」(90分)

講師 長崎県看護協会 訪問看護ステーション福江

所長 柿森美千代 氏

1. 日 時:令和7年9月6日(土)9:30～14:45
2. 開催方法:オンライン配信
3. 対象者:医療的ケア児に関わる看護職等
※小児訪問看護 同行訪問研修を希望する方は必ずお申込みください。
4. 参加費:無料
5. 申込方法:WEB フォームによりお申込みください。または本協会ホームページから
申込用紙をダウンロードし、お申込みください。
6. 申込締切:8月25日(月)



▲申込フォーム

【お申込み・お問合せ先】公益社団法人長崎県看護協会 総務部 近藤

〒854-0072 諫早市永昌町 23 番 6 号

TEL:0957-49-8050 E-mail:nna@nagasaki-nurse.or.jp



令和7年度 小児訪問看護 同行訪問研修

参加費無料

募集案内

実施要領 QR コード⇒



同行訪問・見学実習

小児訪問看護を実施している事業所において、同行訪問・見学実習を行います。

フォローアップ研修

同行訪問・見学実習を受講した者、または事業所を対象に、長崎県医療的ケア児支援センターや指導事業所が指導・相談に対応します。



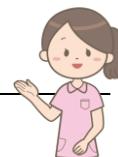
研修の概要

同行訪問・見学実習

対象者	①訪問看護事業所等に勤務する看護職員 ②周産期母子医療センターや病院等に勤務する看護職員 ③「令和7年度医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業研修会」9/6(土)開催研修 No.2を受講すること
内容	指導訪問看護事業所（以下：指導事業所）の実際の訪問看護に同行し、見学、実地研修を行う。3～5回
見学実習期間	上記研修受講後 令和7年9月末から12月まで
申込方法	「小児訪問看護 同行訪問研修」実施要領の様式1-Aによりメールまたは郵送、FAXにて申し込む。【申込締切】令和7年8月25日（月）

フォローアップ研修

同行訪問・見学実習を受講した後、個別に対応します。まずはご相談ください。



対象者	①同行訪問・見学実習を受講した事業所に所属する看護職、またはその事業所 ②令和6年度同行訪問見学実習を受講した看護職（事業所）も含む。
内容	①新規で小児のサービス提供を開始する時や、すでにサービス提供している事例について指導・相談を受けることができる。（3回まで） ②指導・相談には長崎県医療的ケア児支援センターや指導事業所が対応する。 ③令和8年1月末まで対応
申込方法	指導・相談を希望する際は、様式1-Bにより申し込む。

■ お申込み・お問合せ先 ■

公益社団法人長崎県看護協会 総務部 近藤
〒854-0072 諫早市永昌町 23 番 6 号
【HP】 <https://nagasaki-nurse.or.jp/>

◎お申込みについて、ご相談受け付けています。

T E L 0957-49-8050

F A X 0957-49-8056

E-mail nna@nagasaki-nurse.or.jp